

して食べてます。細口でうめんを固めにゆでて金玉にするのが好き。同じく小豆島の菊醬(ヤマロク醬油)をかけて食べるのがオススメです。真砂さん、今後ともよろしくお願いします。

大石 小豆島の坂手港に着くと目に入る洞雲山。その山頂です。春と夏に一人で登りました。たいして高い山ではないけれど、海辺の宿から徒歩1時間で、軽いロッククライムもあって、山頂からの景色は絶品です。密かにお気に入りでした。

端田 岡田武市商店の佃煮。塩昆布がもう切れてしまつて困っていたら、青年団の同期の島田曜蔵君が12月に青年団の『銀河鉄道の夜』で訪島した折に買ってきてくれました。しまぶーありがと。

— それでは、昨年の「ままごと」以外の活動でそれぞれ印象深かったものは？

柴 はえぎわ『ガラバコスパコス』出演です。他劇団に客演できたこと、ノゾエさんの演出を見られたこと、受けられたこと、劇作家でも演出家でもなく演劇に参加できたこと、どれも印象深いです。

宮永 TPAM2013のショーイング・プログラムのディレクターをやらせていただいたことですね。K A A Tのホール(1000人以上収容可能)で演出家の杉原邦生(KUNIO)さんと共に新作舞台を創作・発表しました。多くの挑戦と反省。そして未来が少しだけ垣間見えたような大切な作品になりました。キャストやラッパのZEN-LA-ROCKさんに心から感謝です。

大石 10月にKERA(ケラリノ・サン・ド・ロヴィッチ)さん作・演出の公演『SEX・LOVE&DEATH』ケラリノ・サン・ド・ロヴィッチ短編三作によるオムニバス』に参加しました。久しぶりに純粹にコメディをやれて楽しかった。そういえばコメディが好きで芝居始めたなあって思い出しました。どうも真面目なことを真面目にやっていたらないかと感じていた時期だったので、くだらないことというか、笑いだけについて真面目に取り組める機会があつて良かったです。

端田 子育てと保育園探生。子どもが毎日



「こんなものかな」を超える1年に

Masahiro Oishi
奈良県出身。2010年、ままごと加入。マームとジブシー、田上パレ、toiなどにも出演。

「今日が一番かわいい」を更新し続けることに驚き続ける毎日です。最近「渡してきて」と「持ってきて」と「捨ててきて」を習得してくれて助かつてます。

2014年の「ままごと」は？

— 2014年にあなたが参加する予定の「ままごと」の活動はなんですか？

柴 高校生とつくる『わたしの星』が、メインになると思います。

宮永 『わたしの星』です。高校生との共同創作になるので、今から戦々恐々としています。おじさんがんばります。

大石 できれば小豆島には今年も遊びに行きたいですね。

端田 基本的には2015年の『わが星』の準備に明け暮れていると思います。あと小豆島には一緒に行くんじゃないかな。新聞も書きま。

— 今年はどんな1年にしたいですか。

柴 戯曲の執筆により注力したい。上演を前提としない戯曲の執筆がしたいです。また演出家としては、小豆島、象の鼻テラスでした劇場外活動をもっとと拡大して

いきたいです。

宮永 プロデュースとして、「アーティスト」と「劇場」や「劇場に限らない空間」および「地域」の新たな共同創作の可能性を模索し、世界に発信できるジャンルレスでクロスオーバーな作品創作を行い、「演劇」が現時点で持っている定義を拡張・更新していきたいです。と、公式な場では言うようにしていますが……いろんな人と出会いたいですね、単純に。やっぱり「演劇」は出会いから生まれると思うので。

大石 昨年もうそうでしたが、俳優として、というか仕事をやる人間として、自立すること。どこに放り込まれてもちゃんと自分の仕事をできるようにすること。あと、ここ毎年、1年前の自分が想像しなかったことにチャレンジする機会に恵まれてきたので、2013年に想像していた、「こんなものかな」という2014年を超える1年にはしたいです。

端田 40歳の役がやりたいですね。3月には37歳になります。というか、2015年に『わが星』をやれることは決まっているので、2014年にも舞台に立つていたいと思つてますが、仕事があるかどうか。

— また、個人としての「野望」は？

柴 貯金、からの引越、いつか結婚です。

宮永 結婚。

大石 考えてみましたが、野望はないです。ちゃんと生きていきたいです。

端田 私私野望はないです。出産以降日々生きていくだけでいっぱい。出産以降日々子育てと俳優業の両立を軌道に乗せる！たなんて言うちゃやるほどには、目の前の現実が甘くないです。ひー。

— 「ままごとの新聞」で、今年挑戦したいことは？

柴 新聞ができきた時からやりたかった、4コママンガ。自分では書けないので、誰かに依頼して、編集するというところで。

宮永 全国の温泉レポート。ホントにやりたいです！ 劇団から予算出ますかね？

大石 対談企画をやっているのですが、年上の俳優さんと話をしてみたいと思つています。俳優さんと話をしてみたいと思つています。俳優さんと話をしてみたいと思つています。

端田 一つの連載が終わつて、今、完全に白紙です。自身の現在性を問うコーナーだと思つているので、今のこの、日々いっぱいって感じが、以前は当たり前のようになってきたことを困難に感じるようになったことで、新たに発見した事柄がたくさんあるので、そういうことについて、一つひとつ言葉にするようなことを、するかもしれません。

— ありがとうございます。2014年もままごととは、さまざまな場所へ、さまざまな人に出会いに行く予定です。今年もよろしくお願いします。



2014年にも舞台に立っていたい

Niina Hashida
京都府出身。青年団所属。2011年、ままごと加入。五反田団、ハイハイ、チェルフィッチュなどにも出演。

ままごと News

ここでは、2014年の「ままごと」3大ニュースをお届けします



ままごと『わが星』
撮影=青木司

高校生とつくる『わたしの星』上演決定！

前号でもお伝えした通り、今年の8月、柴が高校生とつくる『わたしの星』の上演が決まりました。現在、高校生 CAST & STAFF を募集中。詳細はままごとのホームページ(www.mamagoto.org)をご覧ください。



TPAM 宮永ディレクションに柴が参戦！

「舞台芸術に取り組むプロフェッショナルのための国際的プラットフォーム」と銘打ち、近年は2月に横浜で開催されているTPAM。そのプログラムの一つ、「TPAMディレクション」のディレクターとして、昨年に続き今年も宮永琢生が参加します。今年は「展示」という形態の中から「演劇」を立ち上げるとのこと。参加アーティストは、写真家の演田英明、服飾デザイナーの瀧澤日、さらに柴も参加します。どんな展示が行われるのか、ぜひご注目ください。

はじめまして。普段は名古屋で生活しています。これからどうぞよろしく願いいたします。とても楽しみです。

加藤仲葉

劇団員が増えました！

昨年末に、ままごとの劇団員として、加藤仲葉が加入しました。2010年に『あゆみ』の制作助手として参加して以降、ままごとの作品に多数参加。劇場公演の現場制作からツアーの進行まで、的確かつ丁寧な仕事で定評のある制作者です。名古屋を拠点に活動しており、人とまちとアートをつなぐプラットフォームプロジェクト「長者町まちなかアート発展計画」のメンバーとしても活躍しています。

NEXT

■大石将弘【出演】

FUKAIPRODUCE羽衣
『女装、男装、冬支度』
@座・高円寺1
2014年1月29日[水]-2月2日[日]
www.fukaiproduce-hagoromo.net

■柴幸男【テキスト】・ 宮永琢生【ディレクター】

TPAM2014 宮永琢生ディレクション
『演劇』という名の展示
—An Exhibition Called "Play"—
@ヨコハマ創造都市センター(YCC)1F
2014年2月11日[火・祝]-16日[日]
www.tpam.or.jp/2014/

■柴幸男【作・演出】

劇団うりんこ『妥協点P』
@うりんこ劇場(名古屋)
2014年2月7日[金]-11日[火・祝]
@こまばアゴラ劇場
2014年8月下旬
http://urinko.jp

■端田新菜【出演】

I-Play Fes 2014 ~演劇からの復興~
いわき演劇まつり
トーク&ライブ『わが星夜話』
@MUSIC&Bar QUEEN(福島)
2014年3月22日[土]
http://iplayfes.exblog.jp

■大石将弘【出演】・ 宮永琢生【制作】

範宙遊泳『うまれてないからまだしねない』
@東京芸術劇場 シアターイースト
2014年4月19日[土]-27日[日]
www.hanchu-yuei.com

■柴幸男【作・演出】

青年座『あゆみ』
@青年座劇場
2014年7月12日[土]-21日[月・祝]
http://seinenza.com

■柴幸男【作・演出】・ 宮永琢生【製作総指揮】

ままごと『わたしの星』
@三鷹市芸術文化センター 星のホール
2014年8月21日[木]-31日[日]
www.mamagoto.org

編集後記

第9号は、通常の連載をお休みし、昨年同様、劇団員の座談会をお届けしました。次号、第10号もお楽しみに。(熊井)

企画・編集=ままごと
構成=熊井玲
デザイン=西山昭彦